



アカウントAPIメソッド Element Software

NetApp
November 12, 2025

目次

アカウントAPIメソッド	1
アカウントを追加	1
パラメータ	1
戻り値	2
リクエスト例	2
応答例	3
バージョン以降の新機能	3
アカウントIDを取得	4
パラメータ	4
戻り値	4
リクエスト例	4
応答例	4
バージョン以降の新機能	5
名前でアカウントを取得	5
パラメータ	5
戻り値	5
リクエスト例	5
応答例	6
バージョン以降の新機能	6
アカウント効率化	6
パラメータ	6
戻り値	7
リクエスト例	7
応答例	8
バージョン以降の新機能	8
アカウント一覧	8
パラメータ	8
戻り値	9
リクエスト例	9
応答例	10
バージョン以降の新機能	11
アカウントの変更	11
パラメータ	11
戻り値	12
リクエスト例	13
応答例	13
バージョン以降の新機能	13
アカウントを削除	13
パラメータ	14

戻り値	14
リクエスト例	14
応答例	14
バージョン以降の新機能	14
詳細情報の参照	14

アカウントAPIメソッド

アカウントを追加

使用できます `AddAccount` システムに新しいアカウントを追加します。この方法を使用して、アカウントの作成時に新しいアカウントの下に新しいボリュームを作成することもできます。アカウントに指定したチャレンジ ハンドシェイク認証プロトコル (CHAP) 設定は、アカウントが所有するすべてのボリュームに適用されます。

パラメータ

このメソッドには次の入力パラメータがあります。

Name	説明	タイプ	デフォルト値	必須
attributes	JSON オブジェクト形式の名前と値のペアのリスト。	JSONオブジェクト	なし	いいえ
enableChap	イニシエーターがボリュームにアクセスするために CHAP アカウント資格情報を使用できるかどうかを指定します。	ブーリアン	true	いいえ
initiatorSecret	イニシエーターに使用する CHAP シークレット。この秘密は 12 文字から 16 文字の長さで、解読不可能なものでなければなりません。イニシエーターの CHAP シークレットは一意である必要があります、ターゲットの CHAP シークレットと同じにすることはできません。指定しない場合はランダムなシークレットが作成されます。	string	なし	いいえ

Name	説明	タイプ	デフォルト値	必須
targetSecret	ターゲットに使用する CHAP シークレット (相互 CHAP 認証)。この秘密は 12 文字から 16 文字の長さで、解読不可能なものでなければなりません。ターゲット CHAP シークレットは一意である必要があり、イニシエーター CHAP シークレットと同じにすることはできません。指定しない場合はランダムなシークレットが作成されます。	string	なし	いいえ
username	このアカウントの一意のユーザー名。(長さは 1 ～ 64 文字にする必要があります)。	string	なし	はい

戻り値

このメソッドには次の戻り値があります。

Name	説明	タイプ
アカウント	新しく作成されたアカウントに関する情報を含むオブジェクト。	アカウント
accountID	新しく作成されたアカウント オブジェクトの ID。	integer

リクエスト例

このメソッドのリクエストは次の例のようになります。

```
{
  "method": "AddAccount",
  "params": {
    "username" : "bobsmith",
    "initiatorSecret" : "168[#5A757ru268)",
    "targetSecret" : "tlt&lt;,8TUYa7bC",
    "attributes" : {
      "billingcode" : 2345
    }
  },
  "id" : 1
}
```

応答例

このメソッドは、次の例のような応答を返します。

```
{
  "id": 1,
  "result": {
    "account": {
      "accountID": 90,
      "attributes": {
        "billingcode": 2345
      },
      "initiatorSecret": "168[#5A757ru268)",
      "status": "active",
      "storageContainerID": "00000000-0000-0000-0000-000000000000",
      "targetSecret": "tlt&lt;,8TUYa7bC",
      "username": "bobsmith",
      "volumes": [],
      "enableChap": true
    },
    "accountID": 90
  }
}
```

バージョン以降の新機能

9.6

アカウントIDを取得

使用できます `GetAccountByID` 特定のアカウントのアカウントIDを指定して、その詳細を取得します。

パラメータ

このメソッドには次の入力パラメータがあります。

Name	説明	タイプ	デフォルト値	必須
accountID	情報を取得するアカウントのアカウントID。	integer	なし	はい

戻り値

このメソッドの戻り値は次のとおりです。

Name	説明	タイプ
アカウント	アカウントの詳細。	アカウント

リクエスト例

このメソッドのリクエストは次の例のようになります。

```
{
  "method": "GetAccountByID",
  "params": {
    "accountID" : 3
  },
  "id" : 1
}
```

応答例

このメソッドは、次の例のような応答を返します。

```
{
  "account": {
    "attributes": {},
    "username": "account3",
    "targetSecret": "targetsecret",
    "volumes": [],
    "enableChap": true,
    "status": "active",
    "accountID": 3,
    "storageContainerID": "abcdef01-1234-5678-90ab-cdef01234567",
    "initiatorSecret": "initiatorsecret"
  }
}
```

バージョン以降の新機能

9.6

名前でアカウントを取得

使用できます `GetAccountByName` ユーザー名を指定して、特定のアカウントの詳細を取得します。

パラメータ

このメソッドには次の入力パラメータがあります。

Name	説明	タイプ	デフォルト値	必須
ユーザ名	アカウントのユーザー名。	string	なし	はい

戻り値

このメソッドの戻り値は次のとおりです。

Name	説明	タイプ
アカウント	アカウントの詳細。	アカウント

リクエスト例

このメソッドのリクエストは次の例のようになります。


```
{
  "method": "GetAccountByName",
  "params": {
    "username" : "jimmyd"
  },
  "id" : 1
}
```

応答例

このメソッドは、次の例のような応答を返します。

```
{
  "account": {
    "attributes": {},
    "username": "jimmyd",
    "targetSecret": "targetsecret",
    "volumes": [],
    "enableChap": true,
    "status": "active",
    "accountID": 1,
    "storageContainerID": "abcdef01-1234-5678-90ab-cdef01234567",
    "initiatorSecret": "initiatorsecret"
  }
}
```

バージョン以降の新機能

9.6

アカウント効率化

使用できます `GetAccountEfficiency` ボリューム アカウントに関する効率統計を取得します。このメソッドは、パラメータとして指定したアカウントの効率情報のみを返します。

パラメータ

このメソッドには次の入力パラメータがあります。

Name	説明	タイプ	デフォルト値	必須
accountID	効率統計が返されるボリューム アカウ ントを指定します。	integer	なし	はい

戻り値

このメソッドの戻り値は次のとおりです。

Name	説明	タイプ
圧縮	アカウント内のすべてのボリュームのデータ圧縮によって節約されたスペースの量。比率として表され、値「1」はデータが圧縮されずに保存されていることを意味します。	float
重複排除	アカウント内のすべてのボリュームのデータを重複させないことで節約されるスペースの量。比率で表します。	float
不足しているボリューム	効率データのクエリができなかったボリューム。ボリュームの欠落は、ガベージ コレクション (GC) サイクルが 1 時間未満であること、ネットワーク接続が一時的に失われていること、または GC サイクル以降にサービスが再起動されたことが原因で発生することがあります。	整数配列
シンプロビジョニング	データの保存に割り当てられたスペースの量に対する使用済みスペースの比率。比率で表します。	float
タイムスタンプ	ガベージ コレクション (GC) 後に効率データが最後に収集された時刻 (UTC+0 形式)。	ISO 8601日付文字列

リクエスト例

このメソッドのリクエストは次の例のようになります。

```
{
  "method": "GetAccountEfficiency",
  "params": {
    "accountID": 3
  },
  "id": 1
}
```

応答例

このメソッドは、次の例のような応答を返します。

```
{
  "id": 1,
  "result": {
    "compression": 2.020468042933262,
    "deduplication": 2.042488619119879,
    "missingVolumes": [],
    "thinProvisioning": 1.010087163391013,
    "timestamp": "2014-03-10T14:06:02Z"
  }
}
```

バージョン以降の新機能

9.6

アカウント一覧

使用できます `ListAccounts` オプションのページング サポートを使用して、ストレージ テナント アカウントの全リストを取得します。要素アカウントによりボリュームへのアクセスが可能になります。

パラメータ

このメソッドには次の入力パラメータがあります。

Name	説明	タイプ	デフォルト値	必須
ストレージコンテナを含める	仮想ボリューム ストレージ コンテナは、デフォルトで応答に含まれます。ストレージ コンテナを除外するには、false に設定します。	ブーリアン	true	いいえ
開始アカウントID	返される開始アカウントID。このアカウント ID を持つアカウントが存在しない場合は、アカウント ID 順の次のアカウントがリストの先頭として使用されます。リストをページングするには、前の応答の最後のアカウントの accountID + 1 を渡します。	integer	なし	いいえ
limit	返されるアカウントオブジェクトの最大数。	integer	なし	いいえ

戻り値

このメソッドの戻り値は次のとおりです。

Name	説明	タイプ
アカウント	アカウントのリスト。	アカウント 配列

リクエスト例

このメソッドのリクエストは次の例のようになります。

```
{
  "method": "ListAccounts",
  "params": {
    "startAccountID" : 0,
    "limit" : 1000
  },
  "id" : 1
}
```

応答例

このメソッドは、次の例のような応答を返します。

```
{
  "result" : {
    "accounts": [
      {
        "attributes": {},
        "username": "jamesw",
        "targetSecret": "168#5A757ru268)",
        "volumes": [],
        "enableChap": false,
        "status": "active",
        "accountID": 16,
        "storageContainerID": "abcdef01-1234-5678-90ab-cdef01234567",
        "initiatorSecret": "168#5A757ru268)"
      },
      {
        "attributes": {},
        "username": "jimmyd",
        "targetSecret": "targetsecret",
        "volumes": [],
        "enableChap": true,
        "status": "active",
        "accountID": 5,
        "storageContainerID": "abcdef01-1234-5678-90ab-cdef01234567",
        "initiatorSecret": "initiatorsecret"
      }
    ]
  }
}
```

アカウントの変更

使用することができます `ModifyAccount` 既存のアカウントを変更する方法。

アカウントをロックすると、そのアカウントからの既存の接続はすべて直ちに終了します。アカウントの CHAP 設定を変更すると、既存の接続はアクティブなままになり、以降の接続または再接続では新しい CHAP 設定が使用されます。アカウントの属性をクリアするには、attributes パラメータに {} を指定します。

パラメータ

このメソッドには次の入力パラメータがあります。

Name	説明	タイプ	デフォルト値	必須
accountId	変更するアカウントの AccountID。	integer	なし	はい
attributes	JSON オブジェクト形式の名前と値のペアのリスト。	JSONオブジェクト	なし	いいえ
enableChap	イニシエーターがボリュームにアクセスするために CHAP アカウント資格情報を使用できるかどうかを指定します。	ブーリアン	なし	いいえ
イニシエーターシークレット	イニシエーターに使用する CHAP シークレット。この秘密は 12 ～ 16 文字の長さで、解読不可能なものでなければなりません。イニシエーターの CHAP シークレットは一意である必要があり、ターゲットの CHAP シークレットと同じにすることはできません。	string	なし	いいえ

Name	説明	タイプ	デフォルト値	必須
ステータス	<p>アカウントのステータス。有効な値は次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> • アクティブ: アカウントはアクティブであり、接続が許可されています。 • ロック: アカウントがロックされており、接続が拒否されます。 	string	なし	いいえ
ターゲットシークレット	ターゲットに使用する CHAP シークレット (相互 CHAP 認証)。この秘密は 12 ～ 16 文字の長さで、侵入不可能なものでなければなりません。ターゲット CHAP シークレットは一意である必要があります、イニシエーター CHAP シークレットと同じにすることはできません。	string	なし	いいえ
ユーザ名	アカウントに関連付けられたユーザー名を変更するために使用されます。(長さは 1 ～ 64 文字にする必要があります)。	string	なし	いいえ

戻り値

このメソッドの戻り値は次のとおりです。

Name	説明	タイプ
アカウント	変更されたアカウントに関する情報を含むオブジェクト。	アカウント

リクエスト例

このメソッドのリクエストは次の例のようになります。この例では、{} を指定して属性をクリアします。

```
{
  "method": "ModifyAccount",
  "params": {
    "accountID" : 25,
    "status" : "locked",
    "attributes" : {}
  },
  "id" : 1
}
```

応答例

このメソッドは、次の例のような応答を返します。

```
{
  "account": {
    "storageContainerID": "abcdef01-1234-5678-90ab-cdef01234567",
    "username": "user1",
    "accountID": 1,
    "volumes": [
    ],
    "enableChap": true,
    "initiatorSecret": "txz123456q890",
    "attributes": {
    },
    "status": "active",
    "targetSecret": "rxel23b567890"
  }
}
```

バージョン以降の新機能

9.6

アカウントを削除

使用することができます `RemoveAccount` 既存のアカウントを削除する方法。アカウントに関連付けられたすべてのボリュームを削除して消去する必要があります。

`DeleteVolume` アカウントを削除する前に。アカウントのボリュームが削除保留中の場合は、`RemoveAccount` アカウントを削除します。

パラメータ

このメソッドには次の入力パラメータがあります。

Name	説明	タイプ	デフォルト値	必須
accountID	削除するアカウントの ID。	integer	なし	はい

戻り値

このメソッドには戻り値はありません。

リクエスト例

このメソッドのリクエストは次の例のようになります。

```
{
  "method": "RemoveAccount",
  "params": {
    "accountID" : 25
  },
  "id" : 1
}
```

応答例

このメソッドは、次の例のような応答を返します。

```
{
  "id" : 1,
  "result" : { }
}
```

バージョン以降の新機能

9.6

詳細情報の参照

[ボリュームの削除](#)

著作権に関する情報

Copyright © 2025 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S. このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータ ソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。